

視 察 報 告 書

報告者氏名：伊関功滋

委員会名：総務常任委員会

期 間：平成 30 年 10 月 23 日（火）～10 月 25 日（木）

視察都市等及び視察項目：

鎌ヶ谷市：北海道日本ハムファイターズ 2 軍と地元地域・自治体との連携について

桑名市：公民連携の取り組みについて

豊田市：スマートコミュニティの推進（とよたエコフルタウン）について

岡崎市：中小企業・起業家の支援施設（岡崎ビジネスサポートセンター）について

所 感 等：

◆鎌ヶ谷市

面 積：21.08 km²

人 口：109,962 人（平成 30 年 10 月 1 日現在）

世帯数：49,168 世帯

市制施行：1971 年（昭和 46 年）9 月 1 日

◆北海道日本ハムファイターズ 2 軍と地元地域・自治体との連携について

本市では、横浜 DeNA ベイスターズのファームを新たに追浜地区に誘致し、地域の活性化につなげていくことを進めている。

今回、先例自治体の鎌ヶ谷市に日本ハムファイターズのファームを誘致した現状を視察した。ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムは、ファーム球場として、多くのイベントが開催され、選手と触れ合える機会も多く、市民やファンの参加で賑わっている。

スタジアムの整備費などは、ほとんどが



日本ハムファイターズの負担で行い建設されていた。本市では、市が建設し長期間の賃貸借契約を締結し運営をしていく計画になっている。

説明の中で、設置にはファイターズ側が主体的に動き、鎌ヶ谷市は、追従をした感じに受けた。



また、日頃の社会貢献活動で、地元鎌ヶ谷市の青少年育成のため、小学校などの訪問活動について、質問をしたところ千葉県には千葉ロッテマリーンズが本拠地を持っているため、調整をしながら行っているとのことだった。一軍が札幌市にあるため若干肩身が狭いと感じた。

DeNA ベイスターズは、一軍が横浜にあり、選手寮が追浜に整備中のため、非常に近い位置にあり、一軍とファームとの連携が図れる環境になっている。



今回、日本ハムファイターズの成功事例を視察して、DeNA ベイスターズの移転は、千載一遇のチャンスであり、ぜひ、生かして行きたい。

◆桑名市

面積：136.68km²

人口：142,603人（平成30年9月末現在）

世帯数：58,831世帯

市制施行：1937年（昭和12年）4月1日

◆公民連携の取り組みについて

冒頭、桑名市の伊藤徳宇市長に挨拶を頂いた。伊藤市長の話では、会津まつりで上地市長とお会いし、松平家を通して横須賀市と会津若松市、会津若松市と桑名市との歴史的関係を共有したとのことでした。私も余り、知らないことだったので感慨深



かった。

桑名市の公民連携は、伊藤市長の指示のもと、民間の力を活用することを推進し、小さい成功事例を積み上げて行くことだった。

私も、行政の方は、民間で当たり前のように考えるコスト意識や生産性・効率性などを、事業に求める意識が低いと感じている。市長のトップダウンで職員の意識改革が着実に進んでいることを感じた。本市でも、上地市長のもと、同様な意識改革が進むことを望む。



◆豊田市

面積：918.32km²

人口：425,828人（平成30年10月1日現在）

世帯数：180,306世帯

市制施行：1951年3月1日

◆スマートコミュニティの推進（とよたエコフルタウン）について

豊田市では、国の環境モデル都市として選定され、「ミライのフツを指そう」をテーマに、「とよた ecoful town（エコフルタウン）」を拠点として設置した。次世代の環境技術を集約し、低炭素社会の実現に向けた取組みを紹介する施設で、低炭素な暮らしや交通、産業等各分野の先端環境技術が体験でき、新たな産業振興の拠点になっている。



今回、視察をさせて頂き、トヨタ自動車との協業が大きな役割をはたしており、時代の最先端を垣間見ることができた。良い意味で、公民連携が推進されていると感じた。しかし、日本のトップ企業との連携が出来る状況は羨ましい。



◆岡崎市

面積：387.20km²

人口：387,838人（平成30年11月1日現在）

世帯数：162,117世帯

市制施行：1916年（大正5年）7月1日

◆中小企業・起業家の支援施設（岡崎ビジネスサポートセンター）
について

岡崎ビジネスサポートセンター（通称：OKa-Biz オカビズ）は、富士市産業支援センター（f-Biz）を手本に、岡崎市内外の中小企業や起業家が、より輝けるよう応援する産業支援拠点で、「きく」「みつける」「ささえる」をテーマに、様々な形で支援している。



中小企業が、困っていることに手が届くこと（支援すること）で、中小企業の活性化が図られている。課題はそれぞれ違うので、支援員の役割は非常に重要である。

本市でも、中小企業振興条例を制定し活性化に取り組んでいるが、まだまだ、出来ることはあると感じた。岡崎ビジネスサポートセンターを参考にしながら、中小企業支援に取り組みたい。



以上